



株式会社テンポスホールディングス

株式会社ヤマトの株式の取得（子会社化）に関する説明会

スタンダード市場(証券コード2751)

中古厨房業界にて独断場

厨房機器販売

(物販事業)



厨房販売 テンポスバスターズ 64 店舗

飲食店経営支援

(情報・サービス事業)

飲食店経営

(飲食事業)



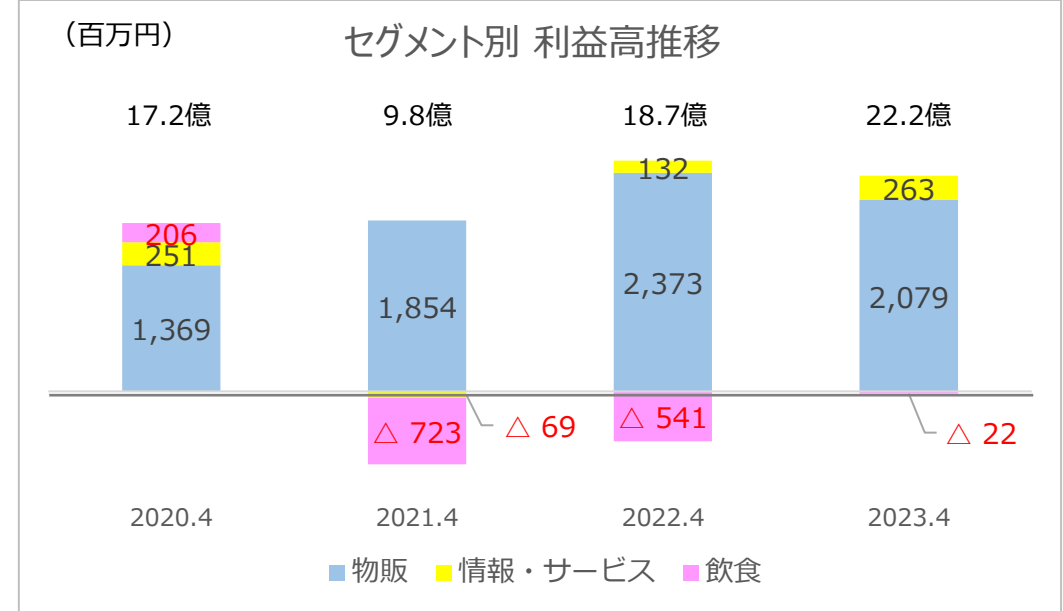
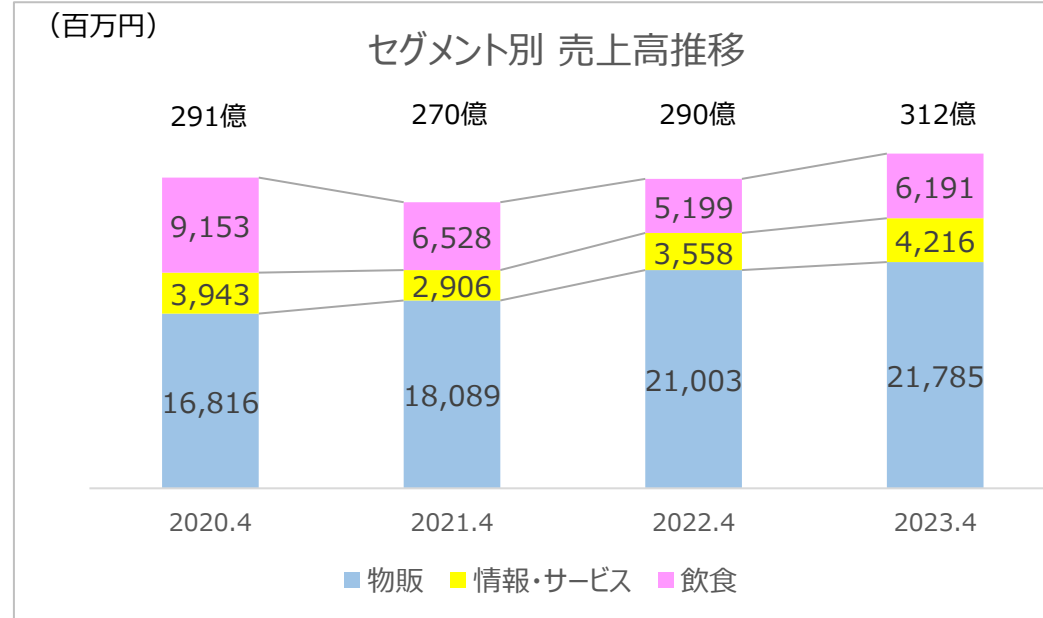
ステーキのあさくま 65 店舗
もつ焼き・インドネシア料理 10 店舗

業績

■ 2023年4月期通期 連結業績結果と業績予想

(株) ヤマトの株式取得前に開示した業績予想です。

	2022年4月期 通期	2023年4月期 通期	前年同期比	2024年4月期 通期予想	予想前年比
売上	290億8百万円	312億84百万円	107.9%	350億0百万円	111.9%
営業利益	18億71百万円	22億20百万円	118.6%	27億50百万円	123.9%
経常利益	29億19百万円	23億11百万円	79.2%	28億30百万円	122.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	15億64百万円	14億27百万円	91.3%	16億50百万円	115.6%



テンポスが目指す姿

社会的価値	経済的価値
外食業界にハードとソフトを提供する揺るぎない企業になる	時価総額1,000億円 売上高1,000億円



これらを達成することで
「**飲食店の5年後の生存率45%を90%にする**」
を実現させる持続可能な飲食店づくりを応援する

(株) ヤマト 子会社化の目的

目的①

「飲食店の5年後の生存率45%を90%にする」を実現するためには、テンポスグループが飲食店経営支援の専門家集団になる必要がある。飲食店経営を自社で行うことで飲食店立て直し及び拡大のノウハウを身に付け、中堅飲食事業者のコンサルタントを行う。

目的②

飲食事業で年商500億円規模を目指す

(株) ヤマトの事業内容

(株) ヤマトは、鴨川を中心に房総の漁港の買参権を有しており、活魚及び地魚などを仕入れている。また豊洲市場への売買取引権も有し、浜卸として仕入れた鮮魚の販売、仲卸として各地の鮮魚の売買を行う。自社のサプライチェーンを活用し、安く新鮮な魚介類を直接消費者へ提供できるよう、各種事業を展開する。

卸事業

- 浜卸事業（活魚/鮮魚） 1拠点
- 仲卸事業（豊洲/千葉市場） 3拠点

外食事業

- 回転ずし 1 1店舗
- 海鮮居酒屋 2店舗

小売事業

- 鮮魚/持ち帰り寿司店 4店舗
- 持ち帰り寿司店 2店舗

観光事業

房総の駅 とみうら

食品加工/物流事業

外食事業

旗艦店の木更津店



新店の袖ヶ浦店



客単価は2300円～2500円。100円寿司よりも高単価だが、すしざんまいさんよりは安い。

設備投資1.5億円 2023年9月末 館山に新店舗オープン予定

【業態】 回転ずし やまと

【場所】 千葉県館山市館山1538-1



館山市の観光中心地である館山夕日栈橋対面に位置し、海岸を見渡せるリゾート感あふれる店舗

小売り事業

旗艦店の大多喜ショッピングプラザオリブ店



君津青空ジャンボセンター店



会社概要

社名 : 株式会社テンポスホールディングス
東京証券取引所 スタンダード市場

本社 : 東京都大田区東蒲田2-30-17 サンユ-東蒲田ビル7階

代表 : 代表取締役社長 森下篤史

設立 : 1997年3月

事業内容 : 飲食店向け機器販売事業 飲食店経営支援事業 飲食店経営事業

決算期 : 4月

テンポスグループの情報を発信しています！

【Twitter】

アカウント名 : テンポスHD【公式】飲食店の開業支援・ドクターサービス ユーザー名 : @tenpos_koho URL : https://twitter.com/tenpos_koho

【Facebook】

アカウント名 : テンポスグループ - Tenpos Group URL : <https://www.facebook.com/tenposgroup/>